

伝統文化研究(芸能)Ⅰ

科目ナンバリング CUA-205
選択 2単位

細田 明宏

1. 授業の概要(ねらい)

日本の伝統音楽について学びます。まず音楽と宗教との関わりについて確認します。その後、古代の音楽文化、そして琵琶楽について取り上げます。実演家等の外部講師をお招きすることがあります(詳細につきましては授業中にお知らせします)。

2. 授業の到達目標

日本音楽の歴史について理解した上で、他の人に対して説明ができることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(60%)、小テスト・レポート(20%)、平常点(20%)を合わせて評価します。試験は、ノート等の資料類の持ち込みは禁止です。なお期末試験に代えてレポートを課す場合もあります。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキスト: プリントを用意します。

参考文献: 授業の時に紹介します。

5. 準備学修の内容

日本の伝統音楽に限らず、さまざまな舞台芸術についてできるだけ触れて下さい。

6. その他履修上の注意事項

積極的な態度で出席して下さい。わからないことがあれば質問して下さい。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス・音と文化
【第2回】	音と楽器
【第3回】	宗教と音楽
【第4回】	古代の音楽1
【第5回】	古代の音楽2
【第6回】	シャーマニズム～巫女舞
【第7回】	神輿と山車、囃子
【第8回】	神楽
【第9回】	雅楽の伝来
【第10回】	雅楽の楽器
【第11回】	平安貴族の楽しみ
【第12回】	三方楽所と地方の雅楽
【第13回】	近代の雅楽
【第14回】	雅楽:現代における伝承
【第15回】	まとめ(試験)